第 1.0 版（2026 年 08 月 3 日作成）

松本広域消防局の救急車で急性冠症候群疑いとして救急搬送された患者様またはご家族の方へ 当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「長野県統一急性冠症候群プロトコル導入後の実態と 12 誘導心電図伝送の効果に関する後向き観察研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	**長野県統一急性冠症候群プロトコル導入後の実態と 12 誘導心電図伝送の効果に関する後向き観察研究**
所属(診療科等)	救急集中治療医学教室
研究責任者(職名)	今村　浩（教授）
研究実施期間	医学部長による許可日～2031 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	長野県統一急性冠症候群プロトコルに基づき、急性冠症候群が疑われる患者さんに対する救急隊の病院前トリアージの実施状況を明らかにすることを目的にした研究で、急性冠症候群患者さんがより適切な医療機関で迅速な治療を受けられる体制の構築に貢献すると考えられます。
対象となる方	2025 年 10 月 1 日から 2026 年 9 月 30 日の期間に、松本広域消防局の救急車で急性冠症候群疑いとして搬送された方
利用する診療記録	患者背景 • 年齢、性別 • 発症日時（判明している場合） • 救急要請日時 • 現場到着時刻 • 医療機関到着時刻 病院前情報 • 長野県統一急性冠症候群プロトコルの適用状況 • 重点観察項目の各評価項目および総合判定 • 十二誘導心電図の記録、伝送の有無、伝送先 • 救急隊による病院前評価 • 搬送先医療機関 • ドクターヘリ・ドクターカー要請の有無 病院情報 • 最終診断 • 急性冠症候群の有無 • 再灌流療法の実施の有無 • 再灌流療法実施までの時間
研究方法	救急搬送記録、救急搬送検証記録および診療録から必要な情報を収集し、長野県統一急性冠症候群プロトコル導入後の病院前トリアージの実態を調査します。

協力施設	本研究は、信州大学のみで実施されます。 松本広域消防局、搬送先医療機関などが協力施設となります。
問い合わせ先	氏名（所属・職名）：今村　浩（救急集中治療医学教室・教授） 電話：0263-37-3018

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。